

## 「千曲川」リバークリーン大作戦事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

日本一の長さを誇り、飯山を始めとする北信州に大きな恵みをもたらしてきた千曲川。川に親しむ人々が徐々に増えてきた一方で、未だに川に生活ごみや産業廃棄物が捨てられ大量のごみが流れ着く。

そこで飯山の千曲川で川下り体験を営む人や川遊びを楽しむ人などが集まりS・T・R (Save The River) を結成、ラフティングボートを活用して川下りを楽しみながら、普通の河川清掃ではたどり着けない中洲や急斜面下の川岸でゴミ拾いを行うイベントを継続的に開催する。

このことにより地域の人々にふるさとの貴重な宝である千曲川の現状を知ってもらい、川を大切にする気持ちや環境への関心を高めてもらうと同時に、川遊びを体験することで正しい川の知識、安全な川での遊び方を知ってもらう。

### 事業内容

- リバークリーン大作戦の開催  
千曲川（飯山市湯滝～桑名川）でラフティングボートを活用して川下りを楽しみながら、普通の河川清掃ではたどり着けない中洲や急斜面下の川岸でゴミ拾いを行う。
- 河川活動リーダーの養成  
水上安全法、救急法等の講習会、研修会に参加して、安全な河川活動を遂行するための人材を養成する。



【ラフティングボートによるごみ広い】

### 事業効果

平成21年度には9回開催、延べ139人が参加して、燃えるごみ300kg、不燃ごみ160kgを回収した。また、22年度には8回の開催で、学校やグループ等の参加が増えたことにより延べ300人の参加となった。

子どもから中高年まで幅広い年代層の人が参加して、千曲川に散乱するごみの状況を知ることや川遊びの楽しさを感じることで、地域の貴重な宝である千曲川をきれいにしていく意識を高めることにつながった。また、ユニークな活動としてメディアでも取り上げられ、広く情報発信することができた。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

参加者からは「川の見えない所にこんなにゴミがあるとは思わなかった」「川遊びが楽しかった。また参加してみたい」「川面から見える景色が美しく新鮮だった」などの感想が寄せられた。

様々なエコイベントや清掃活動が行われる中で、楽しいイベントには多くの参加者やメディアが集まることから、この取り組みを継続的に続けることで、できる限り多くの人に参加してもらい、千曲川に関心を高めていく。

また、上下流の人々ともコミュニケーションしながら千曲川を守るための活動を広げる。

#### 【選定のポイント】

川のごみ拾いと川遊びをセットにした活動は独創的で、地域の大切な資源である千曲川を守る意識を高めることに貢献するとともに、新たなレクリエーションのモデルとなる可能性を持つ。

団体名	S・T・R (セーブ・ザ・リバー) (飯山市)	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先 代表	庚 敏久 電話 0269-65-2879	事業費	1,687,806円
メールアドレス	s-t-r@hotmail.co.jp	支援金額	1,251,000円